校長室通信

南小国町立南小国中学校
令和２年７月31日（金）No16

文責　狭間卓史

「 革新・挑戦・躍動 」



【 スローガンに思いを込めて 】

このタイトルは、本年度体育大会のスローガンです。今週２７日（月）に体育大会結団式を行い、その場で発表されました。

既にお伝えしていますように、本年度の体育大会は９月１９日（土）に実施させていただきます。例年ならば５月に実施していた大会でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための臨時休校により延期開催としました。しかしながらその実施に際しては内容・方法等全ての見直しが必要であり、それはゼロから新しいものを立ち上げていく取り組みに等しい状況にあるとも言えます。そういう活動になるからこそのスローガンであり、そこには生徒会執行部や体育大会実行委員会の気概を感じます。

既に３年生を中心とした活動は始まっていますが、どんな大会になるのか、どのようにその日を迎えようとするのか、本当にわくわくさせてくれる生徒たちです。





【 団旗をゆだねます 】

「 Challenge to Change ～変化への挑戦～ 」



【梅雨空に架かる虹】

これは本年度の学校経営のスローガンとして掲げさせてもらっている言葉です。昨年度末からの臨時休校をはじめとして、様々な取り組みを変えざるを得ない現状にありますが、そういう状況に受け身にならないということと、変わらざるを得ないのであれば、変わることに前向きに挑む姿勢を持ち続けたいとの思いを込めています。

上の記事の体育大会スローガンについても、生徒会執行部や体育大会実行委員会の生徒らがこの学校経営スローガンの思いを受け止めてくれたからとのことだそうです。嬉しい限りです。

職員や生徒らが思いに応えてくれて学校を前に進めてくれています。進んだ先でしか見ることができない今年ならではの景色を全員で存分に楽しみたいと思っています。

「 ３４秒１６ 」

先週末、水泳の大会が開催され、本校３年生の住永実優さんが出場しました。住永さんは水泳に転向して１年数ヶ月。ほぼ毎日を阿蘇市のスイミングスクールで泳ぎ込み、この大会を中学校での活動の最後にすると決めて臨みました。出場種目は５０Ｍ自由形。記録は３４秒１６の自己新記録。最高の節目になりました。